

2018年3月期 第1四半期決算概況資料

2017年8月10日

九州旅客鉄道株式会社



KYUSHU RAILWAY COMPANY





I	2018年3月期第1四半期	決算実績	3
II	2018年3月期	通期業績予想	14

I 2018年3月期第1四半期 決算実績

2018年3月期第1四半期 連結決算ハイライト【対前年】

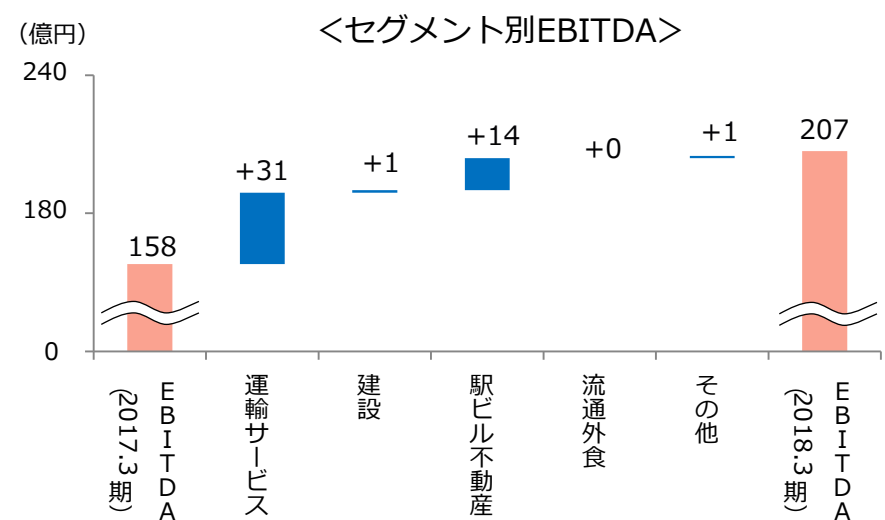
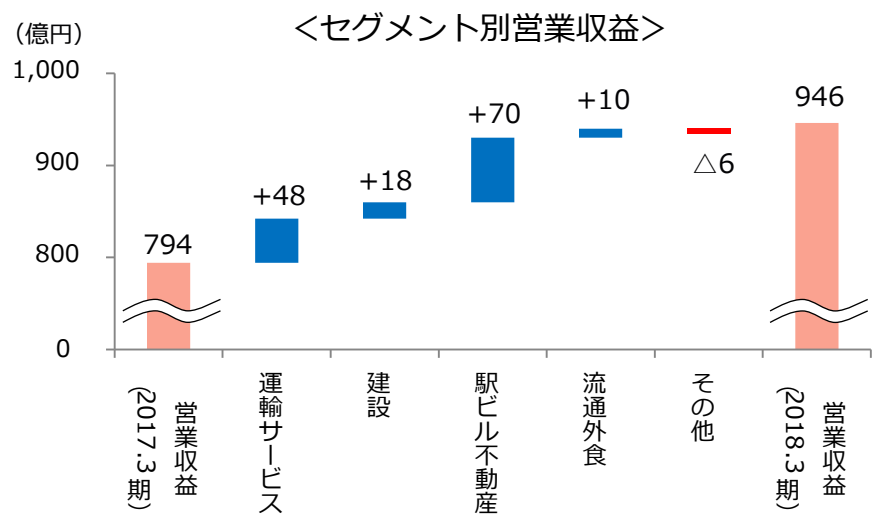


- 営業収益は、平成28年熊本地震の反動等による鉄道旅客運輸収入の増、マンション販売の収入増などにより増収
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、平成28年熊本地震等に係る特別損失の減などにより増益
- EBITDAは、鉄道旅客運輸収入の増などにより増加

(単位：億円)

	2017.3期 実績	2018.3期 実績	対前年	
営業収益	794	946	151	119.1%
営業利益	123	167	43	135.3%
経常利益	129	171	42	132.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	71	135	63	188.5%
EBITDA	158	207	49	131.4%

※ EBITDA=営業利益+減価償却費 以下、全て同様です。



※各セグメントの増減値は、セグメント間取引消去前であり、連結全体の増減値とは一致しません。

連結損益計算書



(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年		主な増減要因
			増減 B-A	比率(%) B/A	
営業収益	794	946	151	119.1%	鉄道旅客運輸収入+41 マンション販売収入+63
営業費用	670	778	107	116.1%	マンション販売原価+52 減価償却費(JR九州)+5
営業利益	123	167	43	135.3%	-
営業外損益	6	4	△ 1	73.7%	-
経常利益	129	171	42	132.4%	-
特別損益	△ 50	1	52	-	熊本地震等に係る災害経費の減+88 金銭の信託売却益の減△30
親会社株主に帰属する 四半期純利益	71	135	63	188.5%	-
EBITDA	158	207	49	131.4%	鉄道旅客運輸収入+41

セグメント情報【サマリー】



(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	794	946	151	119.1%
運輸サービス	388	436	48	112.6%
建設	92	110	18	119.5%
駅ビル・不動産	114	185	70	161.3%
(うち不動産賃貸)	109	116	6	106.1%
流通・外食	238	249	10	104.6%
その他	139	133	△ 6	95.4%
EBITDA	158	207	49	131.4%
運輸サービス	77	109	31	140.7%
建設	△ 2	△ 0	1	—
駅ビル・不動産	69	84	14	121.2%
(うち不動産賃貸)	71	75	3	105.4%
流通・外食	11	12	0	106.7%
その他	3	4	1	128.9%

※ 各セグメントの数値は、セグメント間取引消去前
以下、全て同様です。

セグメント情報①



◆ 運輸サービスセグメント

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	388	436	48	112.6%
営業利益	72	97	25	135.7%
EBITDA	77	109	31	140.7%

◆ 建設セグメント

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	92	110	18	119.5%
営業利益	△ 4	△ 2	1	—
EBITDA	△ 2	△ 0	1	—

セグメント情報②



◆ 駅ビル・不動産セグメント

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	114	185	70	161.3%
営業利益	48	63	14	130.6%
EBITDA	69	84	14	121.2%

(再掲) 不動産賃貸

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	109	116	6	106.1%
営業利益	50	53	3	107.7%
EBITDA	71	75	3	105.4%

セグメント情報③



◆流通・外食セグメント

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	238	249	10	104.6%
営業利益	7	8	0	112.7%
EBITDA	11	12	0	106.7%

◆その他セグメント

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	139	133	△ 6	95.4%
営業利益	1	1	0	136.0%
EBITDA	3	4	1	128.9%

財政状況（連結）



（単位：億円）

	2017年3月期 期末 A	2018年3月期 1Q期末 B	増減 B-A
資産	6,766	6,610	△ 156
流動資産	1,986	1,760	△ 225
固定資産	4,780	4,849	69
負債	3,282	3,055	△ 226
流動負債	1,349	1,140	△ 208
固定負債	1,932	1,915	△ 17
純資産	3,484	3,554	69
自己資本比率	50.7%	53.0%	2.3%
1株あたり純資産（円）	2,144.00	2,187.97	43.98

単体損益計算書



(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年		主な増減要因
			増減 B-A	比率(%) B/A	
営業収益	428	542	113	126.5%	マンション販売収入+63
（うち鉄道旅客運輸収入）	329	370	41	112.5%	熊本地震の反動等+41
営業費用	318	396	77	124.3%	-
人件費	132	128	△ 3	97.5%	-
物件費	155	226	70	145.4%	-
動力費	18	21	2	113.4%	-
修繕費	50	55	4	109.3%	-
その他	86	149	63	173.5%	マンション販売原価+52
租税公課	14	19	4	129.0%	承継特例の廃止、三島特例の軽減額縮小等
減価償却費	16	21	5	135.9%	-
営業利益	110	146	36	133.0%	-
営業外損益	28	27	△ 1	94.9%	-
経常利益	139	174	34	125.1%	-
特別損益	△ 50	2	52	-	熊本地震等に係る災害経費の減+87 金銭の信託売却益の減△ 30
四半期純利益	85	145	59	168.9%	-

単体損益計算書【再掲】



(単位：億円)

		2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
				増減	比率(%)
				B-A	B/A
鉄 道 事 業	営業収益	362	408	45	112.5%
	営業費用	289	311	21	107.4%
	営業利益	72	96	23	132.6%
関 連 事 業	営業収益	66	134	68	203.3%
	営業費用	28	84	55	293.6%
	営業利益	37	50	12	133.7%

鉄道旅客運輸収入と輸送量の実績



(単位：億円)

運輸収入	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
全社計	329	370	41	112.5%
新幹線	101	129	27	126.7%
定期	6	6	0	100.5%
定期外	95	122	27	128.5%
在来線	227	241	13	106.1%
定期	75	76	0	101.1%
定期外	151	165	13	108.6%

(単位：百万人キ口)

輸送人キ口	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
全社計	2,231	2,356	124	105.6%
新幹線	383	471	88	123.0%
定期	51	51	0	100.0%
定期外	332	420	88	126.6%
在来線	1,848	1,884	35	101.9%
定期	1,079	1,080	0	100.1%
定期外	768	803	35	104.6%

Ⅱ 2018年3月期 通期業績予想

連結業績予想

(単位：億円)



	2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期 通期予想 (8/10) B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	3,829	3,963	133	103.5%
営業利益	587	562	△ 25	95.7%
経常利益	605	576	△ 29	95.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	447	450	2	100.6%
1株当たり当期純利益 (円)	279.70	281.25	1.55	100.6%
EBITDA	732	748	15	102.1%

※ 2018年3月期通期予想については、2017年5月11日公表の通期予想から変更しておりません。
以下、全て同様です。

連結業績予想【セグメント別】

(単位：億円)



	2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期 通期予想 (8/10) B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	3,829	3,963	133	103.5%
運輸サービス	1,764	1,811	46	102.7%
建設	793	838	44	105.6%
駅ビル・不動産	674	662	△ 12	98.1%
流通・外食	1,004	1,029	24	102.4%
その他	609	605	△ 4	99.3%
営業利益	587	562	△ 25	95.7%
運輸サービス	257	251	△ 6	97.6%
建設	59	44	△ 15	73.9%
駅ビル・不動産	226	221	△ 5	97.5%
流通・外食	34	36	1	103.6%
その他	25	15	△ 10	59.0%
EBITDA	732	748	15	102.1%
運輸サービス	285	311	25	109.0%
建設	67	51	△ 16	75.3%
駅ビル・不動産	311	312	0	100.2%
流通・外食	51	54	2	104.1%
その他	33	27	△ 6	80.6%

単体業績予想

(単位：億円)



	2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期 通期予想 (8/10) B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	2,122	2,155	32	101.5%
（うち鉄道旅客運輸収入）	1,464	1,495	30	102.1%
営業費用	1,687	1,730	42	102.5%
人件費	531	513	△ 18	96.6%
物件費	1,025	1,030	4	100.5%
動力費	80	91	10	113.0%
修繕費	378	349	△ 29	92.2%
その他	566	590	23	104.2%
租税公課	60	79	18	131.1%
減価償却費	70	108	37	153.1%
営業利益	434	425	△ 9	97.7%
営業外損益	40	34	△ 6	84.2%
経常利益	475	459	△ 16	96.6%
特別損益	△ 42	—	42	—
当期純利益	376	390	13	103.6%

単体業績予想【再掲】



(単位：億円)

		2017年3月期 通期実績 A	2018年3月期 通期予想 (8/10) B	対前年	
				増減 B-A	比率(%) B/A
鉄 道 事 業	営業収益	1,649	1,690	40	102.4%
	営業費用	1,398	1,446	47	103.4%
	営業利益	250	244	△ 6	97.3%
関 連 事 業	営業収益	472	465	△ 7	98.4%
	営業費用	288	284	△ 4	98.5%
	営業利益	184	181	△ 3	98.3%

将来の見通しに関する記述について



本資料には、JR九州グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。そのため、今後、国内外及び九州の経済情勢、不動産市況、各プロジェクトの進捗、法令規制の変化、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と大きく異なる可能性があることにご留意ください。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

J R九州ホームページ

<http://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/earnings/>